

個人情報保護方針

公益社団法人愛媛県看護協会は、保健師、助産師、看護師、准看護師の有資格者による職能団体の法人会員として活動している組織です。「より良い看護の提供」を目的に、看護職の資質向上と、愛媛県民の保健医療福祉の向上に役立つよう活動や政策提言を行なっています。

当協会は、社会的責任である個人情報保護を正しく遂行するために、以下に、個人情報保護に関する当協会の方針を示します。

1. 個人情報

個人情報とは、個人に関する情報であり、その情報に含まれる「氏名」、「住所」、「電話番号」、「メールアドレス」、「生年月日」、及びその他の情報で、特定の個人を識別できる情報を言います。ここでいう個人とは、主として次に掲げる者を指します。

- (1) 会員、ナースセンター利用者（NCCS 登録者）
- (2) 当協会が設置する訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所の利用者
- (3) 当協会事業の協力者及び参加者（講師、委員、受講者等）
- (4) 本会の役職員及び派遣職員

2. 個人情報の収集、及び利用

当協会は、事業推進のために個人情報を収集し、収集時に通知した利用目的の範囲内でのみ利用します。利用目的以外で利用することはありません。

3. 個人情報の適正管理

当協会は、紛失、破壊、改ざん、漏洩、不正アクセス、その他の安全管理のための必要かつ適切な対策を講じて、個人情報を適正に管理し、是正及び予防を行います。

4. 個人情報保護に関する関係法令の遵守

当協会は、個人情報保護法を遵守し、個人情報の保護に取り組めます。

5. 個人情報の預託

当協会は、個人情報を取扱う業務を外部に預託することがあります。個人情報を預託する場合は、適正な取扱いを確保するために、預託先における個人情報の取扱いの監督等を行い、適正に管理します。

6. 個人情報の開示、訂正又は削除

当協会は、本人及びその代理人から、個人情報の開示、訂正又は削除を求められた場合は、本人及びその代理人であることを確認の上、遅滞なくこれに応じます。

当協会は、本人の同意を得ないで個人情報を第三者に開示することはありません。

7. 個人情報保護の維持、改善

当協会は、個人情報の適正な取扱いが行われるよう、役職員に対し継続的に教育を実施するとともに、個人情報保護の取り組みについては、継続的に改善を行います。